

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2003-313465 (P2003-313465A)
 【公開日】平成 15 年 11 月 6 日 (2003.11.6)
 【出願番号】特願 2002-117897 (P2002-117897)
 【国際特許分類第 7 版】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 J 2/01

B 4 1 M 5/00

【F I】

C 0 9 D 11/00

B 4 1 M 5/00 E

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 9 日 (2005.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリウレタン樹脂の微粒子を分散させた樹脂エマルジョンであって伸び率が 300% 以下であるものと、色材とを少なくとも含有することを特徴とするインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 2】

前記樹脂エマルジョンの最低造膜温度が 25 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 3】

前記ポリウレタン微粒子の平均粒子径が 200 nm 以下であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 4】

前記ポリウレタン微粒子の含有量が 1 重量% 以上、20 重量% 以下であることを特徴とする 1～3 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 5】

さらに湿潤剤を 5 重量% 以上、30 重量% 以下の割合で含有することを特徴とする請求項 1～4 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 6】

色材が水溶性染料であることを特徴とする請求項 1～5 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 7】

さらに酸アンモニウム塩を含有することを特徴とする請求項 1～6 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 8】

酸アンモニウム塩がリン酸水素二アンモニウムであることを特徴とする請求項 7 に記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 9】

酸アンモニウム塩の含有量が 0.1 重量%以上、10 重量%以下であることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 10】

70 で 3 週間、密閉状態で保存したときの、前記ポリウレタン微粒子の平均粒子径の変化率が 10%以下であることを特徴とする請求項 1～9 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 11】

pH が 4 以上、12 以下であることを特徴とする請求項 1～10 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 12】

70 で 3 週間、密閉状態で保存したときの pH 変化率が 10%以下であることを特徴とする請求項 1～11 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 13】

表面張力が 20 mN/m 以上、50 mN/m 以下であることを特徴とする請求項 1～12 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 14】

70 で 3 週間、密閉状態で保存したときの表面張力の変化率が 10%以下であることを特徴とする請求項 1～13 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 15】

粘度が 10 mPa・s 以下であることを特徴とする請求項 1～14 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 16】

70 で 3 週間、密閉状態で保存したときの粘度変化率が 10%以下であることを特徴とする請求項 1～15 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物。

【請求項 17】

請求項 1～16 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物を収容したことを特徴とするインクカートリッジ。

【請求項 18】

請求項 1～16 のいずれかに記載のインクジェット用水性インク組成物を吐出させて記録を行うことを特徴とするインクジェットプリント装置。

【請求項 19】

請求項 18 に記載のインクジェットプリント装置で画像形成を行うことを特徴とする画像形成方法。

【請求項 20】

請求項 18 に記載のインクジェットプリント装置で画像形成されたことを特徴とする画像形成物。

【請求項 21】

画像支持体が紙であることを特徴とする請求項 20 に記載の画像形成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項 2 の発明は、前記樹脂エマルジョンの最低造膜温度（後記）が 25 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット用水性インク組成物である。